

米工 MAKERS

米工通信 第225号 令和4年9月8日 鳥取県立米子工業高等学校

担当者名 K2 種田 真琴

タイ海外研修に参加して

私は、公益社会法人全国工業高等学校長協会主催の高校生海外研修に鳥取県代表として参加しました。

①学校見学 ~泰日工業大学~

体験授業では、情報を元に分析することや人の心理に基づいて、広告などの制作をしていくことを学びました。英語での授業だったので理解するのに苦労はしましたが、もっと英語を勉強しようと思えたので、結果的に英語で授業ができて良かったです。映像についての授業では、物語を作る上で大切な 4 つの展開を意識することで物語の内容がより深く、面白くなることを学びました。展開を面白くするための要素は、建築物を設計する上でも活かせそうだと感じました。現地学生との交流では、「おりがみ」を通して会話をし、楽しい時間を過ごすことができました。学生のみなさんが、優しく接してくださったおかげで様々な学科の見学でもどのようなことをしているのかが分かり、泰日工業大学への興味が湧きました。②企業見学

私たちは、TOYOTA バンポー工場と DENSO LASI Training Center の見学をしました。TOYOTA バンポー工場では、車の生産過程を見させていただきタイではどのような車を生産しているのかが分かりました。また、女性の社員さんは生産工場では働いていないと伺って、それほど大変で力のいる仕事だと、改めて分かりました。DENSO LASI Training Centerでは、機械によって作業の効率化を目指していくことを学びました。機械の操作をさせてもらったりして楽しく見学することができました。3現地見学

この研修で印象に残っているのは、ワット・パクナムとアユタヤ遺跡です。

ワット・パクナムは、初めて世界一大きい像を見たのでずっと見とれていました。近くの建物の中のエメラルドグリーンの像は、とてもきれいで星空を見ているかのようでした。私もこのように人々の心を魅了できるような建物をつくる建築士になろうと、改めて思うことができました。

アユタヤ遺跡は、戦争で建物が焼けてしまったのにも かかわらず姿を残していて昔の人の建物を作る技術は、 すごいと感じました。補修されているところもあったけ ど建物の角の部分は、高さ・長さに変化を加えてきれい につくられていてどのようにして仕上げていったのかが 気になりました。当時はどんな風景だったのか見てみた いと思いました。

4) 感想

私のなかでこの研修は、今までの中でとても意味のあ る研修になりました。生まれて育った場所も違う、同世 代の仲間たちと研修・生活して、いい刺激になりました。 また、グローバル化が進む中で実際に海外に行って海外 のことを学ぶことは、想像していたよりも自分にとって メリットになることだと分かりました。私が海外研修に 参加する前は、日本とタイの寺院の作りの違いを学ぼう と思っていたけど、一般の住宅にも日本との違いが大き いことを知って新たな発見がたくさんありました。タイ の寺院や王宮は色がはっきりしているところが、日本の 寺院や神社と違うとわかっていたけど、タイの一般住宅、 特にマンションも色がはっきりしていて街そのものがア ートのように感じました。また、高層ビルも日本とは違 い奇抜なデザインのものが多く、とても魅力に感じまし た。このように日本の建物と違いが出るのは、その地域 にあった建物だとわかったので、タイならではの魅力な のだと気づくことができました。今回の研修では自分が 想像していたよりも成長できたと思うし、学んだことを クラスの仲間や学校に還元していきたいと思います。

お世話になりました関係者の皆さん本当にありがとう

ございました。



泰日工業大学での交流



TOYOTA バンボー工場



●◇●◇● ●◇●◇● ●◇●◇●◇● 行事予定

9/11(月) ギター社会人講師授業(1年)

9/12(火)鳥取県民の日

9/8(金)~9/10(日) 中国高等学校登山大会県予選会